

科目名	柔整総合VI						
分野	その他の分野	担当教員	平林 弘道				
開講時期	2学年 2学期	単位数	講義	実技	演習	実習	
時間数	30		2				
科目の概要	頭部、体幹および手指部の外傷や障害に対する理解を深める。						
学習の到達目標	頭部、体幹および手指部で見られる特徴的な症状所見の学習をし、各部位の骨折・脱臼・軟部損傷等の臨床に対応できる知識を高めること。						
成績評価の方法と基準	定期試験 小テスト(確認テスト)によって評価						
使用テキスト	柔道整復学理論編改定第6版(南江堂) 柔道整復学実技編改定第2版(南江堂)						
参考文献	骨折・脱臼(南山堂) 図解骨折治療の進め方(医学書院)						
講義計画	講義内容						
1	頭部、顔面部の骨折・脱臼						
2	頸部の骨折・脱臼						
3	頸部の軟部組織損傷						
4	胸部の骨折・脱臼						
5	胸部の軟部組織損傷						
6	腰部の骨折・脱臼						
7	腰部の軟部組織損傷						
8	手根骨部の骨折①						
9	手根骨部の骨折②						
10	中手骨部の骨折①						
11	中手骨部の骨折②						
12	指骨の骨折①						
13	指骨の骨折②						
14	手指部の脱臼骨折						
15	総合評価(まとめ)						